

瀋陽駐在員事務所

中国の春節消費

中国商務部が発表した 2017 年春節（旧正月）連休期間の消費市場データによると、1月27日から2月2日の全国小売・飲食企業の売上高は約 8400 億元（約 13 兆 8,000 億円）で、前年の春節連休に比べ 11.4%増加しました。

春節で期間中のお金の使い方は以下のとおりとなっています。

・観光：「年越し旅行」がますます流行しています。国家観光局のデータによると、7日間で全国の観光客数は 13.8%増の延べ 3 億 4,400 万人、観光収入は 15.9%増の 4,233 億元（約 6 兆 9,400 億円）に達しました。

・買物：中国の銀行間決済ネットワーク・中国ギンレンが発表した 7 連休の利用状況によると、同期間中の利用額は前年同期比 48.1%増の 4620 億元（約 7 兆 6,230 億円） 利用件数が同比 11.7%増の 3 億 4,300 万件と過去最高を記録しました。うち、海外におけるギンレンカードの利用件数は前年比約 40%増となりました。

・紅包（お年玉）：ここ数年、オンラインお年玉はあっという間に普及し、友人間のやり取りをさらに楽しいものになっています。チャットアプリ「微信（ウェイシン、WeChat）」が提供している「紅包」と呼ばれるオンラインのお年玉配布サービスの利用件数は、大晦日から 5 日までの 6 日間で 460 億件に達し、大晦日の 1 日だけで 142 億件に上り、前年より 75.7% 上回りました。微信はさらに多くの人々をモバイルの世界に引きずり込み、人と人との新たな交流の方法を発見し、同時にオンライン消費と資産運用の便利さを感じさせています。



張 璐

ユジノサハリンスク駐在員事務所

【ロシアが好きですか？】

こう聞かれたらドキッとしますよね？最近、私はロシアの女子大学生に聞かれました。

サハリン大学 4 年生のインタビュー・プロジェクトでの一幕です。これまで学んだ日本語の実践が目的の授業で、日本の会社等を実際に見せ、そこで働く日本人と話をすることで、今後の日本語学習の刺激にしたいという趣旨です。日頃からお世話になっている、サハリン大学の日本語教師の方からリクエストをいただき、当行としても歓迎しているものです。

皆さんからの質問に私が日本語で答えます。いつサハリンに来ましたか？どんな仕事ですか？出身は？家族は？なぜ銀行で働こうと思いましたか？日本で働くためには？北海道銀行で働くためには？後半は私から逆質問です。興味深かったのは、「日本のここが嫌い、あるいは直して欲しいところはありますか？」という問いに、1人が「日本人は裏表（本音と建前）がある」というようなニュアンスで答えてくれたことです。日本人は細かい部分を大切にする一方、外国人には伝わりにくい面もあるのかもしれません。

後日の授業では、「大変緊張した」「達田さんの話は面白かった」等々色々な感想があったそうです。ちなみに、標題の問いに私はこう答えました。「もちろん、ロシアが好きです。決して建前ではありません！」



達田 暢

ウラジオストク駐在員事務所

ロシアでの「日本語」人気について

ロシア、特に極東ロシアには親日家が多く、経済分野だけではなく文化面でも日本にあこがれを持っているロシア人がたくさんおります。特にアニメやコスプレは大人気で、この種のイベントには多くの若者が集まり、会場では現地のコスプレチームがきれいな発音の日本語でアニメソングなどを歌っている場面をよく見かけます。伝統文化も人気があり、最近ウラジオストク市内では将棋大会が催されました。「昔取ったキネヅカ」とばかり指導するつもりで勇んで参加したものの、地元の小学生の女の子にこてんぱんに負け、しょんぼり帰ってきた日本人もいたようです（3戦全敗）。



「日本語」、特に「漢字」や「日本語の響き」をクールと感じるロシア人も多いのですが、時々日本人にとって「んっ？」と思うようなネーミングに出会います。「スモウトリ（相撲取り）」=日本車ディーラー、「トーキョーカワイイ（東京可愛い）」・「オーサマスシ（王様寿司）」=日本食レストラン、「スシダッ（寿司だっ）」=テイクアウトのロール寿司店、「ダンラン（団楽）」=日本食品小売店など、私は少し戸惑ってしまったのですが、ロシア人には日本風でクールな音に響くのだそうです。

ファッションとしてタトゥー（入れ墨）を楽しむ人が多く男女を問わず普及していますが、ここでも「日本語」が人気です。当地は夏になると肌の露出度が非常に高くなるのでよく目にするのですが、時々意味不明、残念な「日本語」も目にします。腕に「お兄さん」、「妹さん」と彫られたタトゥーをした兄妹らしいペアを見かけたという人もいます。私がバスの中で会ったマッチョな大男も、タンクトップからはみ出た逞しい二の腕に日本語とおぼしきタトゥーをしていましたが、よく見ると「長生き」と彫られていました。きっとこの人は長生きするだろうなと思いました。

中川 文敏

北陸銀行バンコク駐在員事務所

「バンコクで開催！北海道の観光PRイベント」

タイ人に有名な「さっぽろ雪まつり」が盛況に終わりました。年中が夏模様のタイでは雪が憧れになっている様です。北海道は3月も雪があり、今後もタイ人観光客は続々と北海道へ観光に訪れてくれそうです。

さて、今回は1月27日～29日でバンコクで開催された北海道観光振興機構主催の北海道の観光PRイベント「#My Favorite Hokkaido」を紹介します。（「#」はツイッターのハッシュタグをイメージ。「My Favorite Hokkaido」は「私の大好きな北海道」という意味です。）

会場はバンコクで最も人が集まるデパートの1つ「セントラルプラザ」。イベントではブースが設置され、各ブースで北海道の製菓会社が自社商品をPRしたり、タイの旅行会社が北海道向けのツアーの宣伝したり、北海道庁や美幌市等が市町村のアピールをしました。また、舞台も取り付けられ、舞台上では人気芸能人（タイ人）のトークショーや太鼓の演武などが披露され、従来より北海道に興味があったタイ人の他、偶然デパートを訪れた多くのタイ人にも北海道の観光をPRする格好の機会となりました。



盛況の北海道観光の案内ブース

北海道に来るタイ人観光客は年々増加していますが、今回のイベントの盛況ぶりを見るに、今後まだまだ増えそうだと強く感じました。

吉田 雄司

日中経済協会 北京事務所 札幌経済交流室

中国で結婚すると

私事ですが、この度ご縁があり中国国籍の方と結婚しました。今回は中国での結婚についてご紹介します。中国で結婚すると、国際結婚であるかどうかに関わらず、夫婦それぞれにパスポートサイズの「結婚証」というものが発行されます。結婚証の中には、事前に自分たちで用意したツーショット写真が添付され、お互いの国籍、氏名、生年月日などが記載されています。また、写真の背景は赤色で、お互い白い



中国の結婚証

服を着るのが一般的です。結婚手続きは相手の戸籍（本籍）がある「結婚登記処」で行います。中国では自分の戸籍を簡単に動かすことができないため、人によっては飛行機で近隣の都市に入り、そこからバスで数時間以上かけ、ようやく結婚登記処に辿り着くという方もいらっしゃいます。



結婚登記処の様子

この結婚証ですが、果たしていつ使うのでしょうか？以前、中国では未婚の男女が同じ部屋に泊まることはご法度とされており、そんな時、夫婦であることを証明するためにこの結婚証が役立っていたようです。現在の中国はというと、身分証が普及したこともあり、結婚証の提示を求められることはまずないそうです。では、いつ使う時が訪れるのでしょうか？それはつまり、「離婚するとき」と言われています・・・。

小笠原 宅麻

北海道 ASEAN 事務所（シンガポール）

北海道機能性食品、スイーツセミナー・商談会

先日シンガポール国内にて、北海道庁主催の北海道機能性食品、スイーツセミナー・商談会が開催されました。

当日はまず第1部として、北海道の企業から『ヘルシーDo』に関するプレゼンテーションが行われました。『ヘルシーDo』とは、日本初の自治体による機能性食品に関する認定制度で、健康な体づくりの科学的研究が行われた道産の機能性食品として北海道庁が認定するものです。その他、「オリゴノール」や「AHCC」、「ETAS」等、北海道産の食材を使った機能性成分のプレゼンテーションが行われました。第2部では、北海道から12の企業がブースを展開し、現地バイヤーが30名程度参加する商談会となりました。現地のバイヤーは、北海道産の健康食品に対し興味を持っており、大変盛り上がった商談会となりました。



シンガポール国内では、日本同様に少子高齢化が進行しており、シンガポール政府は、国民の健康意識向上を訴え、更にシンガポール健康推進局(HPB)という機関では、健康に良いとされる食品を「Healthier Choice」として認定している等、シンガポール国内では現在健康ブームが起きています。

多くのシンガポール人は日本食を「安全、安心、健康」と捉えています。健康食品の輸出拡大のマーケットとして、シンガポールは非常に魅力のある国であると感じます。

本間 俊也